

# 放課後居場所づくり事業

- ❑ 放課後子ども教室は、小学校の敷地内に、子どもたちに自由な遊び場を提供し、スポーツや文化、学習活動などを地域住民との交流を図りながら実施しています。
- ❑ 令和4年度からは、拡充型放課後子ども教室として、順次民間事業者に委託し、年間を通して平日毎日実施して、安全・安心な放課後の子どもの居場所を確保していきます。
- ❑ 子どもと地域住民の交流は継続し、地域で子どもたちを見守り、育てていきます。



子ども家庭部 子ども育成課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## 地域で支えあう子育て支援啓発事業



- 子育て中の保護者が孤立せず、育児の負担感や不安が軽減されることで、安心して子育てできることを目的としています。
- 仲間づくりや外出の機会を増やすため、保護者向けの講座や交流会等を開催するほか、子育て支援情報を提供したり、関係団体との交流の機会を設けたりしています。
- 子育て支援情報の提供により、SDGsのターゲット3-1・3-2の妊産婦や新生児・5歳未満児の死亡率の減少、講座や交流会等の開催により、16-2にある子どもに対する虐待の撲滅に貢献します。



子ども家庭部 子ども家庭支援センター

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 地域と連携した待機児童解消に向けた取組



- 待機児童解消に向けた取り組みを進めるとともに、地域との連携を図り、子どもの健やかな育ちと仕事の両立を支援することにより、貧困をなくす取り組みや女性の参画機会の確保につながります。
- 保育の質を確保し、児童を健全に育成することにより、就学前教育による初等教育の準備の実施につながります。



栄保育園  
＜令和3年4月建替＞  
29人の定員拡大

柴崎第二学童保育所  
＜令和3年7月新設＞  
受入人数 30人



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

子ども家庭部 子ども育成課  
保育課

# 子ども支援ネットワーク運営事業



- 要保護児童等への適切な支援を図るため、関係機関・団体が連携して情報共有や支援について協議等を行います。
- 子ども支援ネットワーク等の連携により、要保護児童や特定妊婦等が適切な保護、支援を受け、安定した養育環境の確保に努めます。
- 子ども支援ネットワークの活動により、SDGsのターゲットである1-2貧困状態にある子どもの減少、4-2乳幼児の発達とケア、16-2子どもに対する虐待の撲滅に貢献します。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

子ども家庭部 子ども家庭支援センター



# 人権教育の推進

- ❑ 不登校児童・生徒の学習指導や教育相談等、関係機関等と連携を図り、各個人の有する能力を伸ばしつつ、社会において自立的に生きる基礎を養います。
- ❑ 「ふれあい月間」、「いじめ解消・暴力根絶旬間」及び「人権週間」等の取組を通して人権尊重の理念を正しく理解させ、学校生活における実践につなげます。
- ❑ 学校公開や学校評価等を通して、保護者や地域住民との効果的な連携を推進します。

4 質の高い教育を  
みんなに



5 ジェンダー平等を  
実現しよう



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

教育部 指導課

## 教育ICTシステム構築・運用事業



- すべての児童・生徒にタブレットPCを配布し、個に応じた学びを進めるとともに、臨時休業時や不登校の子どもたちの学習にも活用し、教育機会の確保と個々に最適な学習環境を整備することによって、質の高い教育の提供と教育における不平等の解消につなげます。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

教育部 学務課

# 地域と学校の連携・協働による教育活動の充実

- 学校運営協議会による地域に根差した教育課程の編成や学校運営により、立川市民科をはじめとする地域の力を取り込んだ質の高い教育活動を推進します。
- 地域学校協働本部を生かし、地域の学習支援を得ながら教育活動を展開することにより、地域と学校との緊密な連携を推進します。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



教育部 指導課  
教育部 生涯学習推進センター



# たちかわ市民交流大学を通じた 市民と行政の協働による生涯学習



- 市民主体の市民企画講座、団体等が主体の団体企画型講座、行政が実施する行政企画講座を「三本の柱」に位置づけて、生涯学習社会の実現に向けた取り組みを進めます。
- 関係団体の代表、公募市民、学識経験者、行政職員で構成する企画運営委員会では、事業の総合調整や実施する団体への助言等を行います。
- 生涯学習活動に参加する市民を増やすことは、SDGsのターゲット4-7「全ての学習者が知識及び技能を習得できる」ことに貢献します。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



立川市民科講座「新田砂川を訪ねて」（古民家園前）

教育部 生涯学習推進センター



## 立川シティハーフマラソンを通じた地域活性化



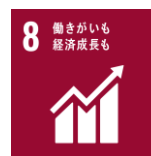
- ❑ 陸上自衛隊駐屯地をスタートし、市内の公道を走った後国営昭和記念公園の中を走る「立川シティハーフマラソン」の開催を、関連団体、協賛企業、ボランティアの皆さんとのパートナーシップを推進して取り組みます。
- ❑ 市民のスポーツへ取り組みや健康づくりを図ります。
- ❑ 参加者などが市へ来訪することによる地域経済の活性化を図ります。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

産業文化スポーツ部 スポーツ振興課

# ファール立川アートを活用した 文化行政の推進事務



- 関連イベントや情報発信により、ファール立川アートを活用した地域の活性化・文化の振興に貢献する。
- 地域ボランティアとのパートナーシップにより、ファール立川アートの作品群への理解と支援の輪を広げる。
- 市民や多様な主体が作品に触れ親しむとともに、保全・活用活動に関わり、アートを通じて持続可能性への貢献に関する学びを深める。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

産業文化スポーツ部 地域文化課

## 外国人のための日本語教室を通じた 多文化共生の推進



- 日本語が話せず不自由している外国人や外国出身者に日本語学習の機会を提供することが、SDGsのターゲット10-2「人種等に関わりなく、すべての人の能力強化・社会的包含を促進すること」につながります。
- 日本語が話せない外国人市民に日本語を習得させることが、SDGsのターゲット11-1「すべての人の適切な基本的サービスへのアクセスの確保」につながります。



市民生活部 市民協働課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



## 環境啓発による環境意識の向上

12 つくる責任  
つかう責任



13 気候変動に  
具体的な対策を



15 陸の豊かさも  
守ろう



- 環境フェア、環境学習講座で、環境に配慮した行動について啓発し、市民が持続可能性や自然と調和したライフスタイルを意識できるようにします。
- たちかわし環境ブックの作成や、緑のカーテン事業を通じて、気候変動に関する教育、啓発に取り組みます。
- 多摩川クリーンアップ作戦等のイベントを通じて、身近な環境をきれいにすることで、生態系の保全につなげます。



環境下水道部 環境対策課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 大山自治会で「生ごみ分別・資源化事業」



- 大山団地に居住する約1,400世帯を対象とした事業。燃やせるごみから生ごみを分別し、生ごみ専用カートに排出していただき、たい肥の素の発酵促進材としてリサイクルする事業です。
- 事業の成果を市民に周知・啓発することで、家庭の燃やせるごみの減量とリサイクル率の向上につながります。
- 出来上がったたい肥は、大山自治会内の花壇や地域の保育園、小中学校で利用され、環境学習に活用されています。



環境下水道部 ごみ対策課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 食べきり協力店と連携した 食品ロスの削減

- ❑ 食べ残し等の削減に取り組む飲食店等を「立川市食べきり協力店」として登録し、飲食店等から排出される食品ロスの削減と燃やせるごみの更なる減量を図ります。
- ❑ 協力店が食品ロスの削減に向けた取組を積極的に実践することにより、来店者に向けて、この取組についての周知を図り、ごみ減量の意識啓発を図ります。
- ❑ 協力店の取組について立川市ホームページ等で紹介することで、市内飲食店等の利用推進を行います。

9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう



12 つくる責任  
つかう責任



17 パートナースhipで  
目標を達成しよう



環境下水道部 ごみ対策課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



## 熱回収機能を備えた立川市クリーンセンターの整備



- ❑ 廃棄物の焼却熱を効果的に回収し、エネルギー効率の向上につなげます。また、CO<sub>2</sub>の排出を抑制します。
- ❑ 厳しい排ガス基準を自主的に定め、安全で安定したごみ処理を行い、市民の生活環境を保全するとともに汚染や有害な化学物質の放流を抑制します。



【完成イメージ】※外観イメージは令和3年7月時点のものであり、変更となる場合があります。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

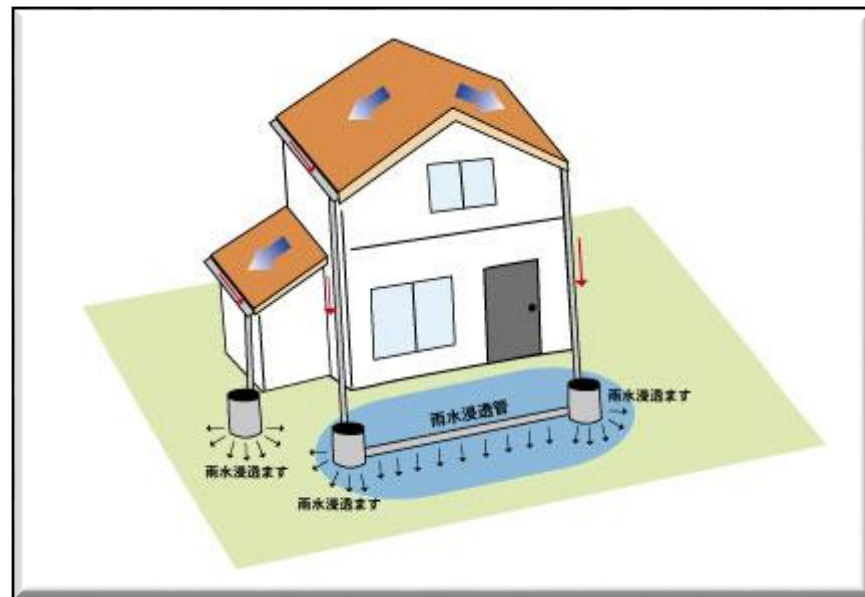
環境下水道部 新清掃工場準備室

# 雨水浸透施設の設置による 水環境の保全

- ❑ 既存住宅への雨水浸透施設の設置費用を助成します。
- ❑ 屋根に降った雨水を地下に浸透させることで、地下水や湧水のかん養を促し、水環境の保全が図れます。
- ❑ 集中豪雨などによる下水道施設への負担が軽減され、雨水対策につながります。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



環境下水道部 下水道管理課

## 緑の保護を通じた憩いの場の保全



- 水や緑などの豊かな自然環境を将来に引き継げるよう、市街地の貴重な緑である樹木、樹林の保全に取り組むとともに、河川、地下水、湧水などの調査を行い、健全な水循環を確保するなど、自然環境の保全に取り組めます。
- 自然や生物多様性の大切さ等について情報発信し、自然環境保全に対する意識啓発を図ります。また、保育園や小学校等での環境学習や広く市民等を対象とした自然観察会などを通じて、自然とふれあう機会を創出します。



矢川緑地保全地域



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

まちづくり部 公園緑地課  
環境下水道部 環境対策課



## 地域住民と連携した防災・減災活動



- 防災マップ・洪水ハザードマップ、防災ハンドブックの配布や防災訓練の実施により、市民や事業者の防災意識の向上を図り、発災時の被害を最小限にとどめます。
- 避難所運営体制の整備、地域版防災マップの更新など、地域の避難所運営組織とパートナーシップを推進して取り組み、防災体制の強化につなげます。

総合防災訓練



避難所運営支援事業



市民生活部 防災課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 安心安全の確保 立川駅周辺防犯パトロール

- 立川駅周辺の体感治安向上や刑法犯認知件数の減少について、地域住民や事業者、警察署等と合同でパトロールを実施するなど、パートナーシップを推進して取り組みます。
- 合同パトロール等の際は、路上広告物撤去、ごみ拾い、落書き消しなども実施し、まちの環境美化を図っています。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



市民生活部 生活安全課

## 西国立駅周辺地域のまちづくり

- JR南武線の鉄道立体化によって地域の分断や交通渋滞を解消し、歩行者等の安全を確保するとともに、駅前広場等の整備により区域内外との有機的で円滑な交通ネットワークを形成する強靱なインフラ構築を図ります。
- 西国立駅周辺を「生活中心地」として位置づけ、生活・文化・交流等の拠点を形成し、うるおいとにぎわいのあるまちづくりを進めることで、地域の良好なつながりを支援します。
- 地域の方々の意見を踏まえ、「西国立駅周辺地域まちづくり構想」を作成するなど、地域の方々と行政、関係機関等が「まちの将来像」を共有することで、効果的なパートナーシップを推進します。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう



まちづくり部 都市計画課  
まちづくり部 まちづくり推進課



## 駅前放置自転車クリーンキャンペーン



- 例年10月下旬に、都内全域で一斉に駅前放置自転車クリーンキャンペーンが実施されます。その一環として、市は同期間内にJR立川駅南北自由通路で立川警察署ほか関係機関・団体と協働で自転車のマナー向上を呼びかけます。
- また、JR立川駅南北の商店会などと協働で「立川駅周辺放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。駅周辺で自転車等駐車場マップなどを配布するほか、自転車の放置防止を呼びかけます。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

まちづくり部 交通対策課

## ロードサポーターによる快適な 道路環境の確保

- 地域の住民団体や企業等による市道の美化活動を支援することで、道路環境が改善し、潤いと安らぎのある道路空間の創出に繋がります。

9 産業と技術革新の  
基盤をつくる



11 住み続けられる  
まちづくりを



17 パートナシップで  
目標を達成しよう



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

まちづくり部 道路課

## まち全体でおもてなし プレミアム婚姻届



- 手元に残るオンリーワンの「プレミアム婚姻届」について、市内事業者の店舗を通じた販売や市内事業者と連携した製作など、パートナーシップを推進して取り組みます。
- 記念撮影や輝く個店受賞店舗からの特典提供など、まち全体でおもてなしをすることにより来訪を増やし、地域経済の活性化を図り、市内の産品販促につなげます。



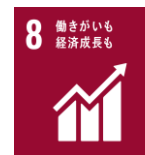
総合政策部 企画政策課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



## 輝く個店を通じた住民参加による商業振興

- 市内の個店を店舗デザイン、商品力、接客などの様々な視点から審査、表彰することにより、個店の魅力創出や付加価値創造に取り組む中小事業者を支援します。
- 輝く個店受賞店や街の観光情報等を紹介するウェブサイト「たらった立川」で、季節やテーマごとに掘り下げた受賞店の魅力を市内外にPRすることで、個店の活力を高め、さらなる成長を支援します。
- 受賞候補となる魅力ある個店を市民等から推薦していただくことで、市民等参加型による地域経済の活性化につなげます。



産業文化スポーツ部 産業観光課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## たちかわ創業応援プロジェクト

- ❑ 市内関連団体で構成する「たちかわ創業応援プロジェクト」やTOKYO創業ステーションTAMAと連携し、一体となってセミナー等の創業・起業支援策を実施することにより、中小事業者の設立や成長を支援します。
- ❑ たちかわ応援プロジェクトの構成団体等が相互に連携し、個々の実情に応じたきめ細やかな相談や専門家派遣等を行うことにより、中小事業者の付加価値創造を支援します。
- ❑ たちかわ応援プロジェクトでの情報交換や共催・後援事業などを通じて、パートナーシップを強化し、創業希望者への継続的な支援につなげます。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

8 働きがいも  
経済成長も



9 産業と技術革新の  
基盤をつくろう

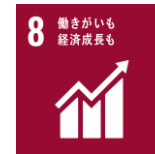


17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



産業文化スポーツ部 産業観光課

## ファーマーズセンターみののーれ立川 運営事業



- ❑ 地産地消の拠点として、高品質で新鮮な立川産農産物を市民に安定的に供給するとともに、立川農業の価値や魅力を市内外に広める拠点として、情報発信の取組を進めます。
- ❑ 農業体験用の圃場での親子農業体験の実施や地域団体が主催するイベントの実施等、北側広場を市民交流や農業に触れる場としての活用を促進するための取組を進めます。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

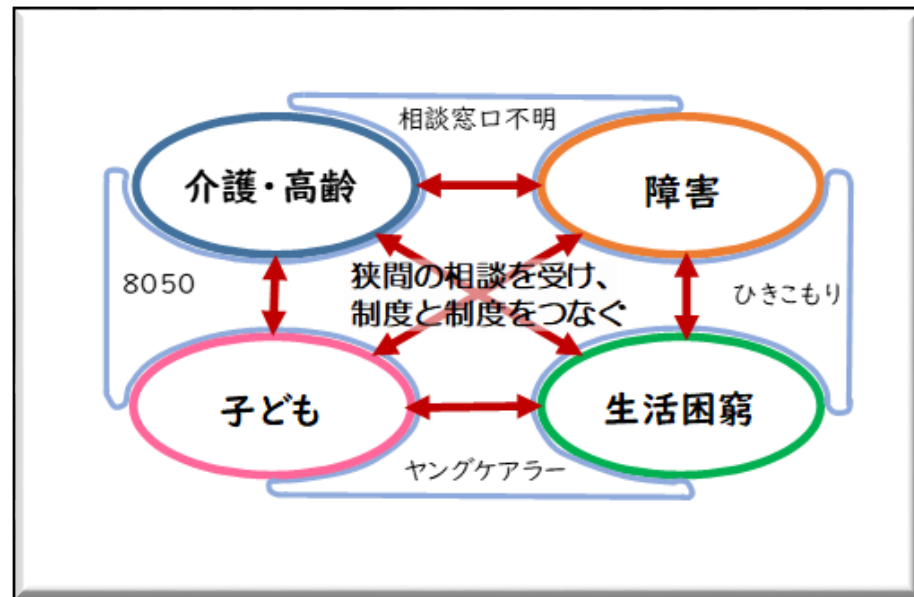
産業文化スポーツ部 産業観光課



# 誰一人取り残さない 総合的相談支援体制の構築



- 制度の狭間や複合化・複雑化した困りごと・相談ごとを持つ市民へ、訪問等により相談窓口・相談機関の周知を行い、早期に相談へつなげるとともに、支援が途中で途切れないよう伴走支援を行います。
- 市内社会福祉法人や企業、地域団体との連携を推進し、社会参加の場の増加・発展を図ることにより、相談・支援を必要とする市民の社会的孤立を防止します。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

福祉保健部 福祉総務課  
福祉保健部 高齢福祉課

## 地区健康活動推進による地域主体の健康づくり

- 自治会連合会各支部を中心とする実行委員会が開催する地区健康フェアを支援し、地域の主体的な健康づくり活動を推進します。
- 健康づくり推進員(健康ささえ隊)を育成・支援し、市民自らが考え、実践する健康づくり活動を広げます。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



福祉保健部 健康推進課

## いつまでも住み慣れた立川市で元気に暮らしていくために 一般介護予防事業



- ❑ たちかわ健康体操とラジオ体操を組み合わせた健康体操応援プログラムを使った体操教室を開催します。
- ❑ 自助と互助をベースにした健康体操による介護予防を推進し、住民主体のグループを拡大し、グループが継続して活動できるように支援します。
- ❑ 住民主体で継続的に健康体操を行っているグループへ、リハビリ専門職等を派遣して効果測定、継続支援を行って、地域での介護予防の取組みを機能強化します。



福祉保健部 高齢福祉課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



## 障害者差別解消等啓発事業

8 働きがいも  
経済成長も



10 人や国の不平等  
をなくそう



11 住み続けられる  
まちづくりを

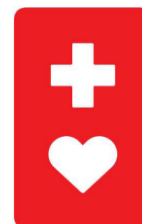


- 障害や難病等により援助や配慮が必要な方が援助等を得やすくなるよう、ヘルプカード・ヘルプマークを作成し普及に取り組んでおります。ヘルプカードやヘルプマークを身につけた方が困っているのを見かけた場合は、援助や配慮をお願いします。
- ヘルプカードとは、障害や疾病などのある方が、災害時や日常生活の中で困ったときに周囲の方に提示し、支援をお願いするカードです。
- ヘルプマークとは、義足や人工関節を使用している方、内部障害の方、妊娠初期の方など外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、そのことを周囲の方に知らせることができるマークです。

ヘルプカード



ヘルプマーク



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

福祉保健部 障害福祉課

# 生活困窮者の自立を支援



- 経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方が自立して生活していけるように、立川市社会福祉協議会内に設置されている「暮らし・しごとサポートセンター」等関係機関と連携して支援してまいります。
- 国や都等とも連携しながら、生活困窮者支援施策を迅速に実施してまいります。



福祉保健部 生活福祉課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

# 介護保険制度・国民健康保険制度の適正な運営

3
すべての人に健康と福祉を

10
人や国の不平等をなくそう

17
パートナーシップで目標を達成しよう

- 利用者ニーズに対して必要なサービスが提供できるよう、介護保険制度の適正な運営を図り、持続可能な制度運営を進めます。
- 保健事業や受診行動適正化指導、後発医薬品利用などを推進し、被保険者の健康維持増進や医療費適正化に取り組めます。
- 医療費に見合った保険料率の設定など、保険基盤の安定化を図り、国民健康保険制度の適正な運営を行います。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

福祉保健部 介護保険課  
福祉保健部 保険年金課



## 協働のまちづくり推進事業

- 市民や多様な団体がまちづくりに参加、活躍できるように、市民活動団体等の活動を支援します。
- 市民活動団体が市に提案し実施する地域課題を解決する事業に補助金を交付し、団体が主体的に取り組む活動を支援します。
- 複数の団体が協働で行うイベントの実施等、市民が様々な活動に関わりを持てるように継続的に取り組みます。



さまざまな市民活動の拠点となっている子ども未来センター



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

市民生活部 市民協働課

## 男女平等フォーラムを通じた 男女平等参画の推進

- 市民の男女平等参画意識の推進のため、男女平等と人権尊重の意識啓発を促す講座や企画を実施し、すべての人が互いの人権を尊重し、平等に、豊かにいきいきと暮らす社会の実現を目指します。
- 毎年6月に男女平等フォーラムを開催し、様々な視点から講演会等の企画を行い、市民への意識啓発となる取り組みを行っています。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

総合政策部 男女平等参画課

9 産業と技術革新の  
基盤をつくらう



16 平和と公正を  
すべての人に



17 パートナースHIPで  
目標を達成しよう



## シティプロモーション推進事業

- ブランドメッセージ及びロゴマークについて、企業や団体等への周知や連携の取り組みを通じ、市の魅力を広く発信していきます。まち全体の活力を増進するとともに、市民の愛着心を向上させ、来街者の増加につなげます。
- 25歳～39歳の女性をターゲットとし、「通いたくなる、立ち寄りたくなるまち」をコンセプトとしたフリーマガジンを発行し、市外在住者への認知の向上及び来街者の増加につなげます。



くらいが、  
一番いい



くらいが、一番いい

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

総合政策部 広報課



## 官民連携を通じた専門的知見による 効果的・効率的な事業展開の支援

- 各種計画の策定や施策の検討及び実施に対し、市政アドバイザーを通じた専門的な知見を活用し、有効で説明責任のある事業を展開していきます。
- 包括連携協定を通じて民間事業者や学術機関と連携し、様々なノウハウを生かした市政運営を進め、行政だけでは解決ができない困難な課題に対し、パートナーシップにより取り組みます。

16 平和と公正を  
すべての人に



17 パートナーシップで  
目標を達成しよう



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社との連携による  
第二小学校での車いすバスケットボール体験会



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

総合政策部 企画政策課

# 地域住民と一体となったまちづくり ワークショップの開催



- 自治会やPTA等の地域団体からの推薦や公募で参加する地域住民の方とともに、概ね20年後の若葉町の将来像作り等に取り組みます。
- 人口減少・少子高齢化、厳しい財政状況、公共施設の老朽化が見込まれる中、地域の公共施設等の機能を引き継ぐための方法などについて参加者同士で話し合います。
- 年齢や立場が異なる多様な意見に触れながら、グループごとに譲れない「こだわりポイント」を定めます。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

## 【全8回プログラム】

- 第1回 若葉町 まちの今を知ろう
- 第2回 わがまち若葉町を語ろう
- 第3回 将来をイメージしよう
- 第4回 身近にある施設を知ろう
- 第5回 まちに必要機能ってなんだろう
- 第6回 まちの機能再編にチャレンジ！
- 第7回 ポスターを作ろう！
- 第8回 ポスターセッション



総合政策部 行政経営課

# 持続可能でわかりやすい財政運営

- 市民ニーズや行政需要を踏まえた上で、限られた財源を効率的・効果的に配分します。それにより、持続可能な財政基盤の確保と各事業への取組を両立します。
- 財政データ集とやさしい財政白書の発行等を通じて、市の財政状況や行政水準・課題をわかりやすく説明することで、行政の説明責任を果たします。
- 市の財政状況を理解してもらうため、やさしい財政白書を中学校3年生の補助教材として全中学校に配布します。



立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



財務部 財政課



## ルックアップたちかわ女性会による 職員研修を通じた女性の活躍推進



- 同年代の他業種の職員・社員と、仕事のやりがいや課題の共有、先輩社員の経験談等を聞く機会を通じて、女性職員のキャリア形成に取り組みます。
- 交流を通じて、企業風土の違い・多様な価値観を知り、親睦を深め、共に地域で働く“仲間”として、パートナーシップの推進を図ります。



行政管理部 人事課

立川市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。